

地域の人材力強化に向けた取組の推進について

平成 2 1 年 8 月 2 0 日
内閣官房地域活性化統合事務局

政府は、平成 2 0 年度及び 2 1 年度の予算において、補正予算を含め総額 1 3 0 兆円規模の経済危機対策を行った。その中で、特に地方の再生に向け、農林水産業をはじめとする地域の成長力強化、地域医療の確保をはじめとする地域の生活基盤の確保など、あらゆる分野にわたってこれまでにない支援策を講じている。加えて、地方公共団体に対する臨時交付金など、総額 4 兆円規模の地方財政支援策も行っている。

このように、財政面では、地方に対し強力な支援を行ってきているが、地方の元気を持続的に支えるのは、産学官の地域の人材力であり、元気になる地域には必ずそれを支える人材が存在する。

本年 4 月 2 1 日の地域活性化統合本部会合において、「人材力が引く張る地方の元気回復プラン」が策定され、地域の人材力強化に向けた支援を行うこととされた。今般、同プランに基づき、地域の具体的な取組を支援するものである。

1. 地域活性化伝道師の派遣

各地域における活性化に向けた取組に対し、「地方の元気を応援する人材ネットワーク」に参画されている「地域活性化伝道師」を現地に派遣する。地域活性化伝道師は、地域で取組を行う方々と意見交換等を通じ、地域における産学官の人材に対して現地指導を行う。これにより、地域の人材力強化を図り、地域における新たな雇用や成長に向けた自立的な取組を支援する。

平成 2 1 年度末においては、取組結果を総括し、地域活性化に関

する民間有識者で構成される地域活性化戦略チーム会合に報告する。

2. 「地方の元気応援人材ネットワーク」メーリングリストの公表

すでに、「地方の元気を応援する人材ネットワーク」に参加される地域活性化伝道師リスト等は、首相官邸HPにおいて公表している（URL：<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/>）。加えて、この度、この人材ネットワークに参加する地域活性化伝道師相互間での自由な意見交換や地域の方々からの相談にも対応できる「地方の元気応援人材ネットワーク」メーリングリストを整備した。

（「地方の元気応援人材ネットワーク」メーリングリストの特色）

- ・ 人材ネットワークの8分野ごと（①地域産業・イノベーション・農工商連携、②地域医療、福祉・介護、教育、③地域コミュニティ・集落再生、④地域交通・情報通信、⑤農・林・水産業、⑥観光・交流、⑦環境、⑧まちづくり）及びネットワーク全体として、メーリングリストを整備。
- ・ このメーリングリストは、以下の機能を有する。
 - ① このメーリングリストに参加する地域活性化伝道師相互間での自由な意見交換
 - ② 地域の皆様からの相談受付メール窓口を設置。寄せられた相談は、地域活性化統合事務局において、メーリングリストにご相談内容等を投げ込み、その結果を相談者にフィードバックすることで、地域の皆様と地域活性化伝道師とのマッチングのきっかけづくりをお手伝いする。

以 上

【問い合わせ先】

内閣官房地域活性化統合事務局 水野、大谷、加藤、嶋川

TEL：03-3539-2119、03-5510-2164

FAX：03-3591-1972、03-3591-0022

Mail：kentarou.kato@cas.go.jp、tomoyasu.shimakawa@cas.go.jp

地域の人材力強化に向けた取組推進(地域活性化伝道師の派遣)

対象地域			取組名	取組分野	取組概要
ブロック	都道府県	市町村			
【1】 北海道①	北海道	幌延町、 天塩町、 遠別町	「てんぽくツーリズム・ブランドの確立」に向けた基礎調査と社会実験	○観光・交流 ○地域産業・イノベーション・農商工連携	①「観光」と「食」と「人」をテーマにした広域的なツーリズム・マネジメントの実施。 ②豊かな自然と日常的な活動をいかした地域連携・分野複合型観光の推進。 ③人材資源や技術資源をいかした安全・安心な商品の開発・販売の促進。 ④安全・安心な地域ブランドを支えるトレーサビリティ・システムの構築。 ⑤リピーターを創造するファン・コミュニティの構築。
【2】 北海道②	北海道	旭川市	買物公園再活性化プロジェクト ～全国初の歩行者天国の再生～	まちづくり	旭川市が中心となり、再活性化等のために必要な現状調査、課題等の整理、都市計画を含めた地元ニーズを取りまとめ、観光客や高齢者を含めた多くの幅広い人たちが、再び、街なかに集うことが可能となるグランド・デザイン・コンセプトをオール旭川で作り上げる。
【3】 北海道③	北海道	網走市	新たな地域資源「エミュー」を活用した網走市の観光活性化	○観光・交流 ○地域産業・イノベーション・農商工連携	網走市への観光入込客数の増加のため、エミューに直接触れることのできる牧場や、エミューの肉、卵、脂を材料とする料理、菓子、石鹸・洗顔フォーム等、エミューを観光資源としても活用し、エミューとのふれあいや飼育体験をキーワードとする新たな観光ルートの策定、エミュー製品を活用した宿泊・レストランメニューの開発など、網走市の観光活性化に向けて産学官連携にて取り組む。
【4】 東北圏①	青森県	東北町、 三沢市、 六ヶ所村	資源の「宝湖」・小川原湖 一次産品ブランディングと湖資源の活用で、100倍「行きたい！旨い！」と感じてもらおうプロジェクト	○地域産業・イノベーション・農商工連携 ○観光・交流	全国有数の水揚げを誇る天然ウナギをはじめ、シラウオ、ワカサギ、シジミ、モクズガニといった多種多彩な水産資源が存在し、「宝湖」とも呼ばれる青森県内最大の湖「小川原湖」。これら一次産品の普及拡大についてブランディングを中心に検討するほか、地域資源を見つめ直し、それらも効果的に活用することで、湖とその一次産品の認知度を向上させ、水産・観光の両面から地域の自立的発展を図る。
【5】 東北圏②	秋田県	大仙市	花火とホテルの郷で都市農村交流の促進と地ソバを活かした特産品の開発	地域コミュニティ・集落再生	高齢化や財政面で厳しい状況となりつつある中、新たに休耕田を活用したソバや加工品等の特産品開発、花火・ホテル等これまでの活動を連動させることによる交流人口拡大など、これらの構想を具体化していくにあたってのWS等を開催する。
【6】 東北圏③	秋田県	由利本荘市	地域の恵み「山菜・キノコ」を活かした新たな特産品の開発と、地元の天然わき水を活用した一升瓶地ビール等の販路拡大への挑戦	地域産業・イノベーション・農商工連携	秋田県由利本荘市東由利地域と矢島地域にまたがる八塩山(やしお)に、ポツポツと泡を出して吹き出してくる天然わき水を活用した「ポツメキビール」は、不純物がなく滅菌処理をしていないという特徴を有しているほか、一升瓶に詰めて売るといったアイデアで、地元の道の駅においては常に完売状態であることから、これを全国メジャーな商品とするための販路開拓に挑戦する。
【7】 東北圏④	新潟県	粟島浦村	粟島の宝を活かした観光交流プロジェクト	観光・交流	日本海側最大の「オオミズナギドリ」の繁殖地を活かしたエコツーリズム、在来馬として昭和7年まで生息した「粟島の野馬」のルーツを調べ、最終的に全国各地の在来馬の繁殖地として、ホースセラピーに取り組む。また、島で昔から食べられてきた献立・食材を掘り起こし、粟島を見る、行う、食べる、という総合的な仕組みを作るとともに、島おこし活動が持続するよう、特産物を活かした取組にも挑戦する。

対象地域			取組名	取組分野	取組概要
ブロック	都道府県	市町村			
【8】 首都圏①	東京都	八王子市	多摩地域起業・経営人材育成モデル事業(仮称)	○地域産業・イノベーション・農商工連携 ○まちづくり	地域を支えるビジネス人材の育成と人材交流、コミュニティビジネス等社会起業を目指す企業家の育成を現場で行うサテライトキャンパスを八王子市中心部に本年度設け、試行的に運用を開始する。あわせて、同キャンパスを修了した人材が地域で就職・起業し、即戦力として活躍できるよう、継続的に支援するメンター(支援者)のネットワークを構築する。
【9】 首都圏②	茨城県	行方地域 (潮来市、行方市)	行方交流圏協議会 エコツーリズム推進事業	○観光・交流 ○まちづくり ○環境 ○農・林・水産業	地域の豊富な自然、多様な文化・歴史を活かしたエコツーリズム・グリーンツーリズムについて、インタープリター等の養成とプログラム開発、開発した体験交流プログラムの実証と評価、イベントの開催と地域特産品の販売促進につなげていくため、地域資源活用のための検討会、地域の伝統・文化活動の発表の場の提供、サイクリングイベント等を実施する。
【10】 首都圏③	栃木県	野木町	野木町地域資源開発事業	○観光・交流 ○まちづくり	地域に埋もれている資源の見直し、掘り起こしを行い、町の特産品(のぎブランド商品)として認定。町内外に向けて積極的にPRすることで、町の知名度向上とイメージアップ、ひいては地域の活性化に繋げて行く。
【11】 北陸圏・中部圏①	岐阜県	白川村	白川村・廃校活用で村づくりを学ぶプロジェクト	○観光・交流 ○地域産業・イノベーション・農商工連携 ○まちづくり	廃校舎活用策の検討をケーススタディとして、住民がまちづくりへの参画を学ぶことを可能とする。また、同村では世界遺産指定後観光客は増加しているが、土産物となる地産品が不足しており、この開発に取り組む。
【12】 北陸圏・中部圏②	石川県	金沢市	金沢市商店街若手リーダー育成プロジェクト	○まちづくり ○地域産業・イノベーション・農商工連携	若手経営者の発案で、和菓子・洋菓子店でのオリジナルスイーツ販売や「かなざわスイーツパス」を利用した割引等による集客事業を予定していることを踏まえ、実行委員会の検討段階(8月)、商店街でのモデル事業(10月)、事業評価と本格実施に向けた検討(12月)のタイミングで、商店街連盟に加盟する若手経営者の啓発やリーダーシップ育成を図る。
【13】 北陸圏・中部圏③	富山県	富山市	竹材の新たな手工品による産業創出と地域活性化へのモデル事業	地域産業・イノベーション・農商工連携	「地域資源の活用と事業化」や「地域活性化のためのネットワークづくり」、「地域文化の創造と持続的な発信」や「里山再生の自立・継続した事業展開」等の助言を受けることにより、行政を含む地域の関係者の気運を高め、地域での協働や連携を促し、幅広い関係者による推進体制を構築し、地域活性化に取り組む。

対象地域			取組名	取組分野	取組概要
ブロック	都道府県	市町村			
【14】 近畿圏①	滋賀県	近江八幡市	びわ湖と山の恵みを利用した、「地元産業・地元観光・地元教育」沖島3本柱活性化プロジェクト	○地域産業・イノベーション・農商工連携 ○農・林・水産業 ○観光・交流	漁業が中心であるにもかかわらず、琵琶湖の水質悪化・外来魚問題による漁獲量の激減、島人口の大幅な減少と高齢化に直面している中において、廃棄処理の対象となる外来魚を原材料としたペット向けの食品販売を構築するとともに、漁業体験、製造体験などを視野に入れ、沖島が教育の場として活用できることを目指す。
【15】 近畿圏②	兵庫県	県全域	山と街の架け橋「木のおもちゃ」で森林再生	○地域産業・イノベーション・農商工連携 ○観光・交流	①木製玩具の企画開発・製作 ②木製玩具のPR、並びに森林や木材への理解を深めてもらうことを目的としたアンケートによるマーケティング、広告・宣伝戦略の構築
【16】 近畿圏③	和歌山県	白浜町	産学連携による海・川・森の地元資源を活用した白浜型観光再生プロジェクト	○観光・交流 ○地域産業・イノベーション・農商工連携	①地域観光資源の棚卸と観光プログラム開発 ②首都圏に向けた誘客プロモーションの実施 ③海川森の生態系保全と地産地消の実現
【17】 中国圏①	岡山県	備前市、岡山市、瀬戸内市、赤磐市、和気町	おかやまさんさんエネルギー増殖プロジェクト ～エネルギーの地産地消によるまちづくり～	○環境 ○地域産業・イノベーション・農商工連携	エネルギー地産地消型社会の実現を目指すため、「おかやまさんさんエネルギー」のブランディングとともに、自然エネルギーの普及促進のための「グリーン電力証書」の提供、コンサルティング等の設備導入支援、取組ネットワークの拡充などを実施。
【18】 中国圏②	鳥取県、島根県、岡山県	米子市、境港市、大山町、伯耆町、南部町、琴浦町、江府町、日吉津村、松江市、真庭市	大山パークウェイを座標軸にした地域の魅力アッププロジェクト	○観光・交流 ○地域産業・イノベーション・農商工連携 ○農・林・水産業	「大山パークウェイ」に係る滞在型旅行商品の開発・実証実験（モデルツアー）、受入の仕組みづくり、QRコード等を活用した観光客周遊の仕掛けづくりなどを実施。
【19】 中国圏③	鳥取県	日南町、倉吉市下米積地区、米子市大崎地区	中海再生プロジェクト ～海藻堆肥による漁業・農業振興～	○地域産業・イノベーション・農商工連携 ○環境 ○農・林・水産業	中海において、悪臭・害虫発生・水質悪化等の要因となっている海藻を除去し、これを堆肥化して農産物の生産に寄与することを目指すため、①海藻採取・堆肥づくり、②海藻・農地土壌・農作物の成分分析、③農作物のブランド化の検討など、「海藻の除去による水質浄化」と「海藻の堆肥化による新たな農法の確立、販路開拓による農業の活性化」に向けた実証実験を行う。
【20】 中国圏④	山口県	防府市	防府市観光協会の社団法人化に伴う「地旅」の商品化及びPR	○観光・交流 ○まちづくり	防府天満宮、周防国分寺、毛利氏庭園などの歴史資産、三田尻港、大平山、種田山頭火生誕の地といった観光資源とともに、既にブランド化している「天神鱧」等の食材を取り入れた体験型オプションツアーを中心に、宿泊型観光客の誘致に注力する。

対象地域			取組名	取組分野	取組概要
ブロック	都道府県	市町村			
【21】 四国圏①	高知県	室戸市	次世代の湯治場 ～ Every バーデ メタボクリニック in 室戸 ～	○観光・交流 ○地域産業・イノベーション・農商工連携	「シレストむろと」を核とした超長期滞在プログラムと“室戸の食”による観光振興を進める。地域にある様々な魅力や資源を連携させ、大都市部をはじめとする外への売り込み方や商品パッケージ化など旅行商品化に道筋をつけるとともに、ヘルシーメニューの開発とその提供手段の開拓を行うことにより、観光客数の増加、地域の雇用増につなげる。
【22】 四国圏②	徳島県	上勝町	上勝発！里山の彩生 ～地域が育む土・水・森・風・人が彩 る観光プロジェクト～	○観光・交流	平成19年度に生まれた「上勝アート里山の彩生」を継続発展させ、環境や地域資源の活用等を考慮した地域に根付く活動の仕組みを構築し、地域住民の自発的な活動への関与（「自ら学ぶ」姿勢）により、新たな町内観光地としての受入態勢（案内ガイド、お土産開発、農家民宿等）を整備する。
【23】 四国圏③	香川県	土庄町、 小豆島町	小豆島 食で島おこし ～食と観光の融合～	○観光・交流 ○地域産業・イノベーション・農商工連携	そうめん、オリーブ等の地場産品を中心に、「食で島おこし」を目指す。特に、そうめんについて、試作を行った即席麺「島愛麺（とうあいめん）」の販路拡大、創作そうめん料理を提供するお店の展開、そうめんを活用した島内観光との連携や島外へのアピール等を行う。
【24】 四国圏④	高知県	檮原町	雲の上のまち・ゆすはら 元気向上プ ロジェクト ～人材力向上編～	○まちづくり ○観光・交流 ○地域コミュニティ・集 落再生	豊富な地域資源（商品・サービス面、観光面での資源等）を活かし、地域の活性化を推進する。このため、農林・商工・観光・建設等の事業者をはじめ、産学官の様々な関係者が連携して、個々の施策が一体的かつ統合的に推進され、全体としての効果がより一層発揮されるとともに、担い手の人材育成が持続的に行われるよう、総合的な経営マネジメント等を支援する。

対象地域			取組名	取組分野	取組概要
ブロック	都道府県	市町村			
【25】 九州圏①	佐賀県	有田市	「食」と「器」の地域づくり	○地域産業・イノベーション・農商工連携 ○観光・交流	有田焼の旧有田町と農業の旧西有田町の合併効果を活かし、食文化や窯元・商家・棚田の景観と折々の季節行事等の地域資源を複合した取組を構築し、マーケティングに基づいた製品の販売、もてなしによる交流観光へと活動を広げ、観光客増加とリピーターの確保、販売増加による産地と商店街の活性化を目指す。また、取組を持続的に展開するため、継続運営を支える基盤を整備する。
【26】 九州圏②	大分県	日田市	ひた場所デザイン大学	まちづくり	歴史文化と豊かな自然環境という地域資源をいかし、自分の住む地域に希望と尊厳を持てるよう、積極的に課題解決に取り組む人材の育成を図るため、学びと実践を兼ね備えた市民大学(場所デザイン大学)を開講することにより、本格的事業展開に向けて学習を始める。
【27】 九州圏③	宮崎県	日南市	「着地型観光商品の販売・受け入れシステム」の構築 ～「もてなし」が生む、地域のホンモノを味わえる着地型観光の創出～	○観光・交流 ○地域産業・イノベーション・農商工連携 ○農・林・水産業	国道448号の起点となるJR南郷駅から、いかに都井岬まで観光客を誘致するかを課題として抱えている。そこで、南郷駅に着地した観光客向け着地型旅行商品としての成立を目指し、R448号沿いに点在する観光資源をつなぎ、都井岬までの道中にいくつかの体感・体験の楽しみを折り込んだ都井岬一泊ツアーを企画・試行する。
【28】 九州圏④	鹿児島県	霧島市	ローカル線(肥薩線)の「駅」を拠点とした歓交(ツーリズム)事業創出プロジェクト	観光・交流	①駅周辺地域の地域資源を、地域住民とともに専門家の視点で取材・調査。②ツーリズムガイド養成、情報発信についてのツーリズム基礎講座の開講。③霧島・肥薩線をはじめ、九州各地域のローカル線で地域づくりを行う団体も参加した「九州ローカル線シンポジウム」を開催。④駅弁、特産品、ツーリズム企画商品等の商品化を推進。